



ふるさとくまさんデー

2月

★今日の献立★

しょうがご飯

牛乳

れんこんのみそ汁

きびなごフライ

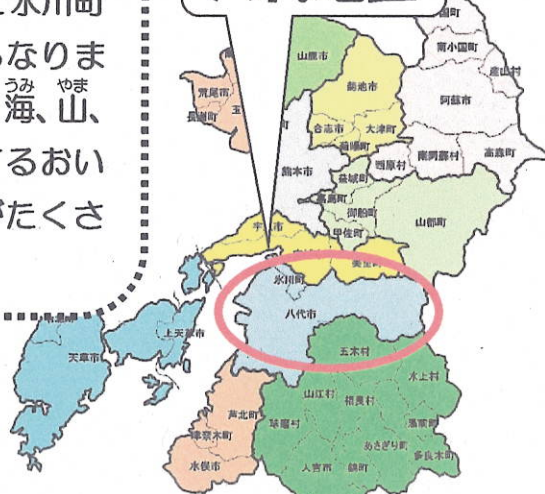
ちくわサラダ



やつしろじょうあと
八代城址

八代地区は、県内第2位の人口の田園工業都市である八代市と氷川町の1市1町からなります。豊かな大地、海、山、川の恵みが育てるおいしい食べものがたくさんあります。

やつしろちく
八代地区



しょうが

熊本でしょうがと言えば、東陽地区です。東陽地区は八代平野と九州山地をつなぐ山間地です。しょうがは、その山の斜面を利用した段々畑で育てられています。東陽地区でしょうがの栽培が始まったのは、大正末期ごろと言われています。現在では高知県に続いて国内2位の生産量を誇っています。



山の斜面を利用しているのよ。



ちくわ



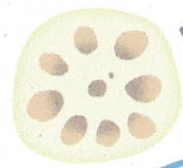
日奈久ちくワン
2024年
ゆるキャラグランプリ全国1位

八代市の南部に位置する「日奈久温泉」の地名を名前にした「日奈久ちくわ」は、有名です。八代海では新鮮で質の良い魚がたくさんとれ、家庭ではそのすり身を、竹に巻いて焼いて食べていたそうです。実は、昨年のゆるキャラグランプリで、全国1位になったキャラクターがいます。ちくワンと言います。これからは、ちくわとともに、日奈久を盛り立てていくそうです。



れんこん

八代郡氷川町では、11月から2月がれんこんの収穫時期です。海側の干拓による広大な農地で栽培されたれんこんは、ビタミンCが多く、食物繊維も豊富です。れんこんは複数の穴が開いていて、向こう側が見通せることから「将来の見通しが良い」ので縁起の良い食べ物とされています。



穴があって、向こう側が見通せる。つまり、れんこんは縁起の良い食べ物ですよ！

